

設計会社 NaO Design & Partners+
(株) 岩鶴工務店一級建築士事務所

施工会社 (有) カナリ

タイトル “車いすで快適に暮らす”
段差が生み出すバリアフリー住宅

タイプ 持家共同建

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造

講 評 施主が車いす利用者のため、細かな段差解消などの配慮は当然だが、ユニークなのは車いすから降りてリラックスするためにスムーズに乗降できる段差40cmの空間を作ったこと。住み手の多様なニーズを反映し、すべての空間をストレスなく使える住まいとなった。

リフォーム前後の写真

リフォーム前 ①



リフォーム前 ②



リフォーム前 ③



リフォーム後 ④



リフォーム後 ⑤



リフォーム後 ⑥



リフォーム後 ⑦



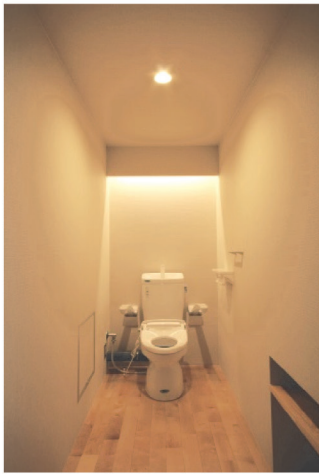
リフォーム後 ⑧



リフォーム後 ⑨



リフォーム後 ⑩



リフォーム後 ⑪



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

《リフォームの動機》築31年の大規模マンションの一室を相続で譲り受けた施主が車いす利用者であることから、廊下の拡幅・細かな段差の解消・水廻りの使いやすさの向上を目的とし、より自立した生活を送ることを目指した計画である。

《設計・施工の工夫点》車いす生活に対応するリフォームのため“フラットなワンフロア空間を”という依頼からスタートした案件であったが、施主との対話から日常生活では車いすを降りてリラックスできる空間も必要と感じ、車いすの座面に合わせ乗り降りがスムーズにでき

る段差40cmの空間を提案。全ての空間をストレスなく使える住まいとした。またマンション特有の設備配管による床の凹凸も高床内に納めることで解消し、車いすでは使いづらい玄関の開き戸も施錠できる引戸の内扉を設けることで日中の外出を容易にした。

《施主の感想》ゆったりした廊下とフラットな空間は車いす移動しやすく、高床の段差は健常者にとっては縁側のようにみんなが集う憩いの住まいとなりました。

性能向上の特性

バリアフリー性能、室内空気環境

特に配慮した事項

建主の車いすに合わせた廊下幅・床段差・蹴込寸法、洗面カウンターの高さ、湿気・臭い対策として漆喰・無垢フローリングの使用、空気の流れの確保、設備機器の更新

データ

所在地	大阪府大阪市	築後年数	31年	施工期間	45日間
該当工事面積	68.30㎡	総工事床面積	68.30㎡	該当部分工事費	800万円
居住者構成	15歳以上64歳未満：0人、 65歳以上：1人、 15歳未満：0人、 ペット：				

リフォーム前



リフォーム後



リフォーム部位：■居室 / □台所 / ■浴室 / ■便所 / ■洗面所 / ■廊下 / □階段 / ■玄関 / □エキステリア / □マンション共用部分